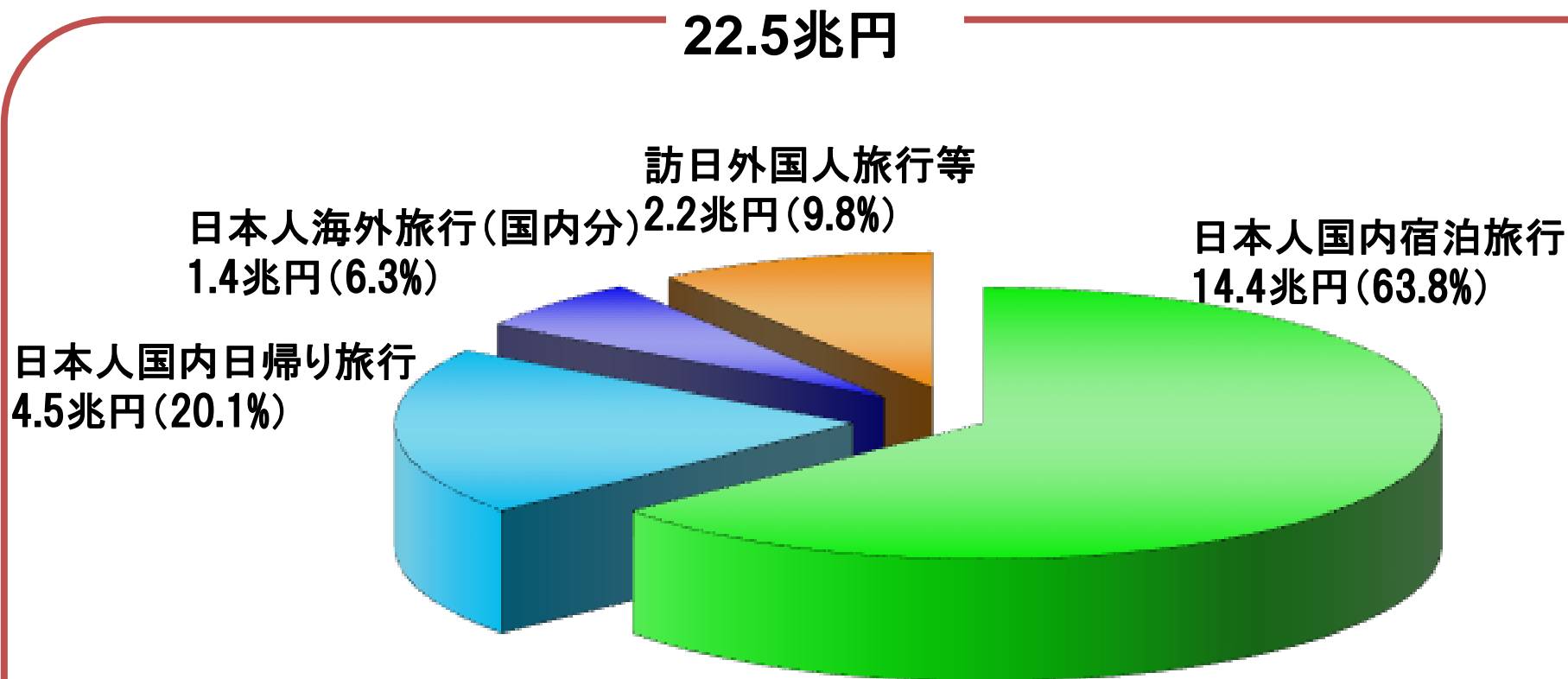


# 参考資料

---

○2014年の国内における旅行消費額は22.5兆円であり、日本人の国内旅行による消費額が全体の約84%を占めていた。訪日外国人旅行等による消費額は全体の約10%であった。



※数値は内閣府「国民経済計算」データによる補正前の暫定値であり、今後、改定があり得る。

出典：観光庁「旅行・観光消費動向調査」、財務省・日本銀行「国際収支統計」より

# 都道府県別日本人・外国人延べ宿泊者数

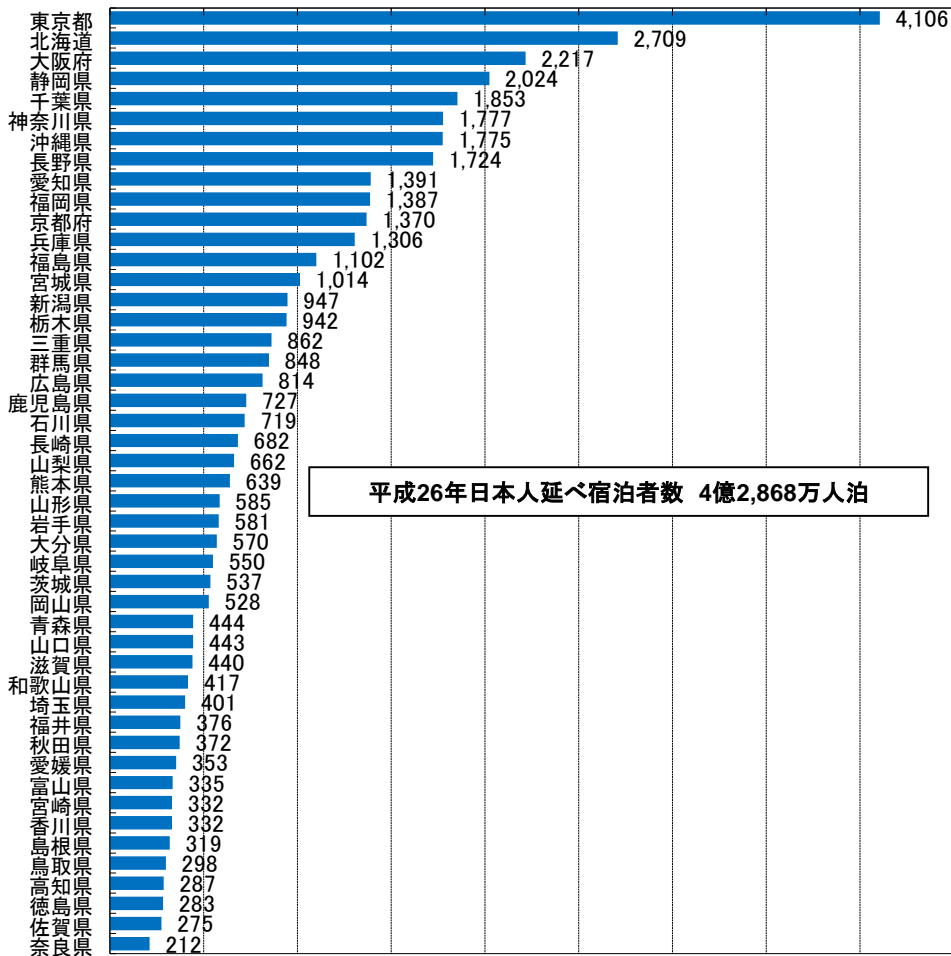
○平成26年における日本人延べ宿泊者数は4億2,868万人泊、外国人延べ宿泊者数は4,482万人泊。

○延べ宿泊者数 **上位5都道府県** をみると、日本人延べ宿泊者数では全体の**30.1%**、外国人延べ宿泊者数では**全体の65.2%**であり、特に**外国人**に関しては、いわゆる**ゴールデンルート**に集中している。

## 都道府県別 日本人延べ宿泊者数

(単位:万人泊)

0 500 1,000 1,500 2,000 2,500 3,000 3,500 4,000 4,500

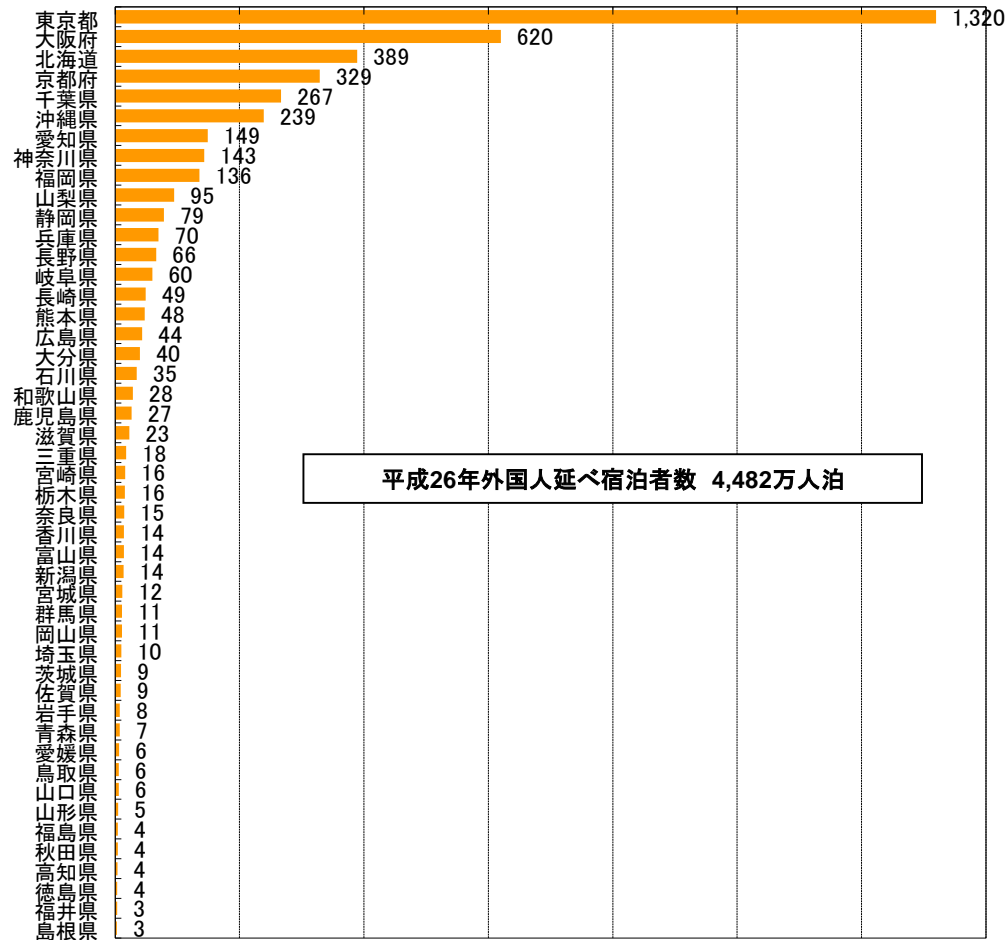


平成26年日本人延べ宿泊者数 4億2,868万人泊

## 都道府県別 外国人延べ宿泊者数

(単位:万人泊)

0 200 400 600 800 1,000 1,200 1,400



平成26年外国人延べ宿泊者数 4,482万人泊

# 観光消費の国際比較

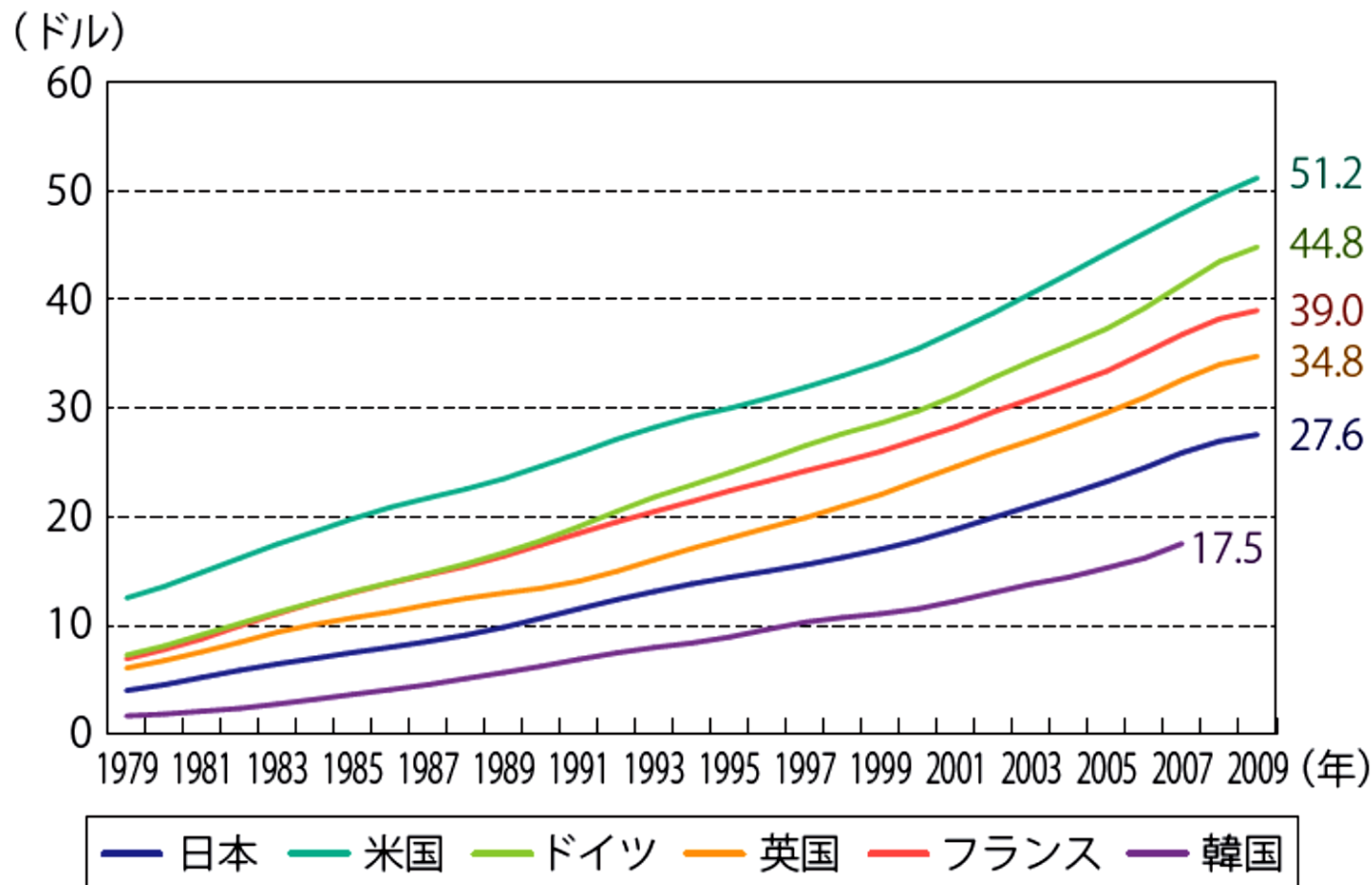
各国における観光消費(国内旅行+インバウンド旅行)

	国際観光収入 (インバウンド旅行)				内部観光消費 (国内旅行+インバウンド旅行)			
	対象年	(100万USD)	対GDP	順位	対象年	(100万USD)	対GDP	順位
フランス	2013	66,064	2.3%	1	2012	191,503	7.1%	3
イタリア	2013	46,190	2.2%	2	-	-	-	-
イギリス	2013	49,404	1.7%	3	2011	199,965	7.7%	2
ドイツ	2013	55,172	1.4%	4	2010	341,520	10.0%	1
アメリカ	2013	214,772	1.2%	5	2011	872,366	5.6%	4
カナダ	2013	17,656	1.0%	6	2012	81,815	4.5%	6
日本	2013	16,865	0.4%	7	2011	269,438	4.6%	5
<b>G7平均</b>	2013	<b>66,589</b>	<b>1.3%</b>		-	<b>326,101</b>	<b>6.1%</b>	

出典) OECD Tourism Trends and Policies 2014, 世界銀行

# 非製造業の生産性比較

○ 我が国の非製造業の生産性は欧米との格差が大きく、2009年における対米比水準は53.9%となっている。



備考：非製造業全体の労働生産性は、購買力平価換算した全産業の付加価値から同じく購買力平価換算した製造業全体の付加価値を差し引き、その差を非製造業全体における総労働時間で割って算出した。  
 単年の変動を均すため、後方3年移動平均をとっている。米国の2008-09年における総労働時間は、2007年の総労働時間に2008-09年の総労働時間指数(2005年=100)の変化率を掛けることで算出。

資料：EU KLEMS2012年版から作成。

出典：経済産業省「通商白書2013」